

福まいアート招き猫展 ご来場の方へ

参加作家の色紙などを
抽選でプレゼント。

このパンフレットをご計画の上
「福まいアート招き猫展」にお越しいただくと
もちろん猫のポストカードを
さらに作品をご購入頂いたお客様に
抽選でできな商品をプレゼントいたします。



大あたり

「福まいアート招き猫展」出展作家の

葛谷色紙 (kato)

牧山茶弘作

「御格様」いろは茶道多 (oishi)



あたり

財田守



はずれ

招き猫かつぶくしなど

(お問い合わせプレゼントです。)

抽選
参加券

ポストカード
プレゼント証

福まいアート招き猫展

＊主催＊

第16回 来る招き猫露まつり実行委員会
(おかけ様丁酉)

＊企画＊

日本招き猫連盟

＊会場＊

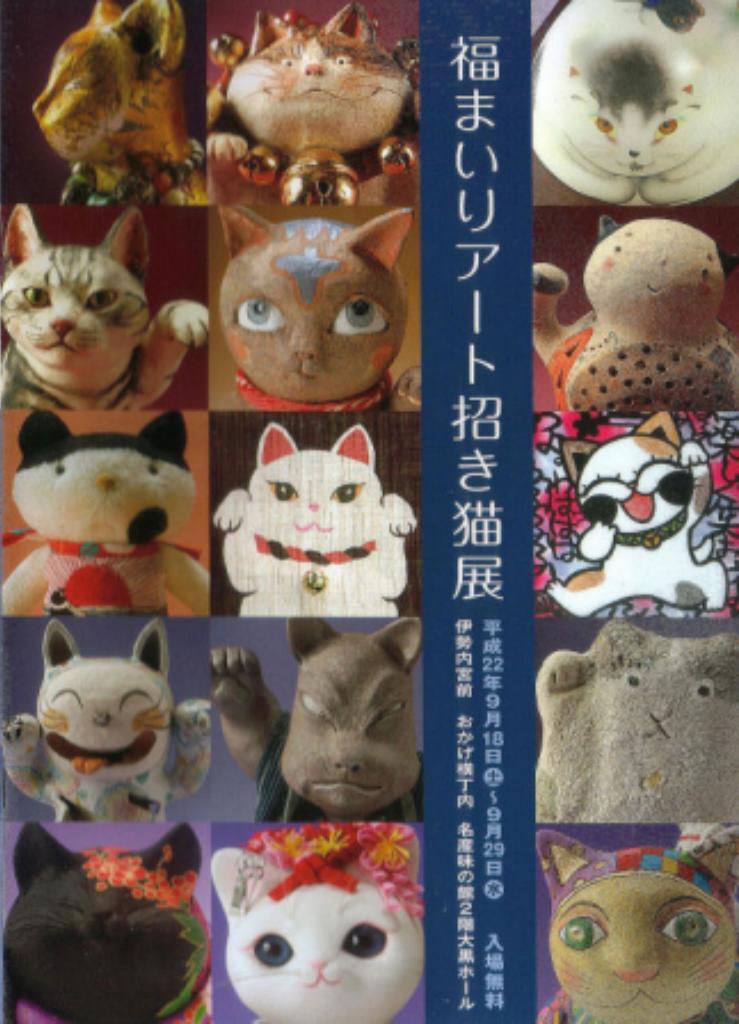
施設様・おかけ様丁酉

〒116-0091
東京都台東区西河原2-6-24
TEL: 03-5819-2299
FAX: 03-6231-0545

施設プロジェクト
www.eiseisachi.com
おかけ様丁酉
www.e-kakemono.co.jp

福まいアート招き猫展

平成22年9月18日(土)～9月29日(日)
伊勢内宮前
おかげ様丁酉 内名産味の郷2階大原ホール



江戸のおかげ参りの頃、伊勢参りを勤めて全国各地を巡り、実際に伊勢に訪れる旅人を遙か退て接待したという御師たちの顔を、おかげ横丁の大黒ホールに再現しました。

出展作家が御師となって、福相しい個性あふれる招き猫たちとともに「福参り」にご案内します。

会期◆2010年9月18日(土)～9月29日(日)

会場◆おかげ横丁 大黒ホール

三重県伊勢市宇治中之切町52番地(おかげ横丁内)

協力◆日本招き猫連盟

企画◆風呂屋 おかげ横丁

問合せ◆おかげ横丁総合案内おみやげや TEL:0596-23-8838

アクセス

○公共交通機関をご利用の場合

「宇治山田駅」もしくは、「伊勢市駅」下車。タクシーまたは三重交通内宮行きバスにて約15分で、「神宮前駅」下車。徒歩1分で到着します。

○お車をご利用の場合

伊勢自動車道を「伊勢西IC」で下り右折、御木本道路(国道3号)を内宮方面に2～3分(約1.2キロ)で落合交差点に到着します。ここを左折すると、すぐ右側がおかげ横丁です。ここに車を置き「おかげ横丁」まで約400m

「猫も杓子も善所伊勢」

今年は60年に一度のおかげ年! 伊勢にますます福が満ち満ちます。

式年遷宮に向けて盛り上がりを見せる伊勢。

今は昔、ITの頃も同じでした。

全国各地の人々が伊勢に押し寄せ、

数か月間で何と数百万人の民衆が伊勢参りをした年もあったといいます。

60年周期に起こった、この参詣ブームを「おかげ参り」と呼びます。

それはそれは騒やかで、毎日お祭り騒ぎだったことでしょう。

杓子を手に、麻雀盤をぶら下げて、伊勢音頭を唄いながら、その痴気なこと。

伊勢音頭の中に、こんなくだりがあります。

「一善所伊勢一ヶ」

伊勢は本当に良いところだなあとという意味。

おかげ参りの人々は、家の迺中で骨ぞう思ったのではないかでしょうか。

今年2010年は、おかげ参りが起ることいわれる、ちょうど節目の「おかげ年」。

この伊勢の地が、ますます福が満ちあふれ、

誰もかれもが口説して押し寄せる「善所伊勢」でありますように。

たくさんの招き猫たちが届く幸せを、どうぞお持ち帰りください。

♦出展作家♦

Miyamoto Chieko Atsue

有田ひろみ・ちゃほ
墨絵・ぬいぐるみ

Takemoto Goutarou

小澤康慶
陶器・漆

Katagiri Katsuhiko

春日工房
漆器・木工

Yoshida Kiyotaka

桑原淑男
陶芸

Matsuda Sakurako

桜井魔己子
立体造形

Nanai Shigefumi

松風直美
彫り職

Suzuki Masaaki

郷丸
立体彫刻

Tadao Miyazaki

東直生
陶芸

Yoshida Miyuki

ひがしりょうこ
陶芸

Unfinished by Atsushi Hidemitsu

平林義敬・利依子

七宝・金工・トンボ玉

Kuroki Mariko

前川幸市
陶器

Mitsuru Nakatsu

水谷満
陶芸

Shigeo Mizuno

水野志元平
ミニチュア屋・もりめん

Shigeo Watanabe

渡辺志野
陶器

Seiji Watanabe

渡辺清次
陶器

春日工房

染色・木工

Kangetsu Kōjō

麻のシャキッとした感触が好きなので

染色の素材にはほとんど麻を使っています。

木工をする夫とのコラボで藤や木と組み合わせた作品も作っています。

ろうけつ染めという技法はあまりシャープな緑は出せないのでですが

それがちょうど柔らかな猫を表現するのに合っているように感じています。

どうぞ愛する猫を飾るよう

私の作ったモノも是非手で触ってお使い下さい。

歴史

1956年 国富町に生まれる

1980年 大学卒業後、手漉友禅画につく

1989年 夫と共に「創作家員と染・春日工房」開設

1990年 伊丹クラフト展 入選

1991年 五輪旗をやめ、独自のろうけつ染を始める

1991年 伊丹クラフト展 入選

1992年 国際クラフトフェスティバル'92 審査員

1993年 春日現代クラフト展 入選

1994年 染・アート展 入選

京都友禅経合組合会議員賞受賞

京都・大阪・神戸・静岡・東京・沖縄・大分等で工房展・グループ展多数



壁掛けタペストリー「白ねこねこ」(L) ● 8,400円



壁掛けタペストリー「黒ねこねこ」(S) ● 8,400円



壁掛けタペストリー「白ねこねこ」(M) ● 8,400円



トート「白ねこ面」● 10,800円



木製小物入れ「白ねこねこ」● 3,500円



縦れんげ (L) ● 52,500円